

▼黄金色に実った稲を手に笑顔の児童



黄金色の稲を、ザクッ！みんなで稲刈り体験

9月初旬から下旬にかけて、東びわこ農協や農業ボランティアの皆さんなどの協力のもと、町内4小学校で稲刈り体験が行われました。

児童たちは、地域の農家の方から鎌の持ち方や安全な使い方を教わり、黄金色に実った稲を一束ずつ丁寧に刈り取りました。

初めは慣れない手つきに戸惑う児童もいましたが、コツをつかむとリズムよく刈り取り、「座って刈るのはしんどいね」「ぼくらのところを一番早く刈りとうろ」と友達同士で声を掛け合いながら協力して作業を進めました。

児童たちは、農家の方々の苦勞や工夫を知るとともに、自分たちで育てた稲を収穫する喜びを味わいました。

▼刈り取ったぶどうを手に笑顔の児童



ひと房に、みんなの思い出

9月3日、秦荘西小学校で、ぶどうの収穫が行われました。毎年、地域のボランティアの皆さんの協力のもと、有志の児童でつくる「ぶどうプロジェクトチーム」が、ぶどう園の草むしりや袋かけなどを行い、大切にぶどうを育てています。

待ちに待った収穫の日、児童たちは、ぶどうの房にそっと手を添えながら、一房ずつ丁寧に収穫しました。「自分の顔より大きいぶどうが採れた！」「ぶどうって思ったより重い！」と、驚きと喜びの声を上げながら、収穫の喜びを味わいました。

地域の皆さんと一緒に大切に育てたぶどうは、児童たちにとって、心に残る特別な秋の恵みとなりました。



—できることから始めよう!! 男女に築く 愛のまち—

11月は「仕事と生活の調和推進月間」です

あなたの働き方、暮らし方を見直してみませんか？

「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」とは、仕事だけでなく、家庭生活や地域活動、趣味、自分の時間なども大切にしながら、自分らしいバランスで毎日を過ごすことです。仕事にしっかり取り組みながら、家族や友人と過ごす時間、自分自身をリフレッシュする時間を持つことは、心と体の健康につながります。また、働く意欲や仕事の効率が上がり、職場にもよい影響をもたらします。

忙しい毎日だからこそ、この機会にご自身の生活を

少し振り返ってみませんか。

まずは「今日は少し早く休む」「家族とゆっくり食事をする」「好きなことを楽しむ時間をつくる」など、できることから始めてみましょう。

ワーク・ライフ・バランスは、一人ひとりの暮らしを豊かにするだけでなく、家庭や職場、地域を元気にすることにもつながります。

この機会に、ご自身に合った働き方や暮らし方について考えてみませんか。



あなたの「ワーク・ライフ・バランス」チェック

まずは、日頃の生活習慣や過ごし方を確認してみましょう。

- | | |
|--|---|
| ☐ 十分な睡眠がとれている | ☐ 年次有給休暇などを計画的に取得している |
| ☐ 毎日の食事を楽しめている | ☐ 学校行事や地域活動に参加する時間がある |
| ☐ 長時間の残業が続いていない | ☐ 趣味やリフレッシュの時間を確保できている |
| ☐ 気軽に相談できる友人や仲間がいる | ☐ 家事や育児、介護などを家族で協力している |
| ☐ 仕事にやりがいや充実感を感じている | ☐ 運動やスポーツなどで健康づくりを心掛けている |

小さな一歩から始めてみましょう

☎ 未来創生課 ☎ 0749-29-9046



元気いっぱい、体を動かすことが大好きな19人のきりん組の子どもたちです。何事にも全力で、いろいろなことに意欲的に挑戦してくれます。これからもひとり一人の「やってみたい!」を大切に、みんなで楽しく過ごしていきたいと思います。

きりん組担任 村川 幸侑美、伊崎 倫

八木荘保育園 きりんぐみ (4歳児クラス)



元気いっぱい 笑顔あふれる23人のばら組です！友だちと夢中で虫探しをしたり、好きなキャラクターになりきって、歌って踊ってステージごっこをしたりして、毎日楽しんでいます。

これからもみんなで仲良く思い出いっぱい作ろうね！

ばら組担任 福田 萌生、小泉 有枝、今井 智子

つくし保育園 ばらぐみ (4歳児クラス)